



# 信越産業株式会社

SHIN-ETSU INDUSTRY CO., LTD.

## コンクリート製品補修材 レジメントMシリーズ

### 用途

コンクリート製品補修全般

### 特徴

1. 水を加えて練り混ぜるだけで簡単に使用出来ます。
2. 硬化後、急速に強度が増大します。
3. 接着性、耐水性に優れています。
4. 5kgの小さな袋に入っているので、現場の作業に便利です。
5. 細かい珪砂を使用していますので、コテさばきが容易です。
6. 硬化後、変色することはありません。
7. 28日圧縮強さの規格値が40N/mm<sup>2</sup>以上です。(M-10~M-180)



### 種類

1. レジメントM-3
2. レジメントM-5
3. レジメントM-10
4. レジメントM-20
5. レジメントM-30
6. レジメントM-45
7. レジメントM-60
8. レジメントM-120
9. レジメントM-180

※数字は15℃での硬化時間(分)の目安です。  
色は以下の通りの品揃えがあります。

白 ←————→ 黒

W	NW	標準 無表示	ND	D	DD	D3	DSP
---	----	-----------	----	---	----	----	-----

### 使用方法

1. 補修箇所のレイタンス・離型剤のカスなどをブラシ等で除去して下さい。
2. 補修箇所の表面温度が30℃以上の場合は、刷毛等で水湿して下さい。
3. 適量の水で練ったレジメント(W/補修材=25~27%)をコテなどで補修して下さい。  
大きく補修する場合は、外側を枠で支えて下さい。
4. 硬化後、必要な場合は切削仕上げをして下さい。  
(硬化時間×1.5~3倍位が切削仕上げに適しています)

### 荷姿

20kgビニール袋 (5kgずつ4袋に分かれています。)

- ※ 姉妹品としてレジメントMシリーズ改  
ホシュールシリーズ (無収縮補修材)  
止水レジメント (急結止水モルタル) があります。  
用途に合わせてご利用下さい。

## 強度データ

レジメントM-30の強度試験結果

[JIS R 5201準拠]

	1日	3日	7日	14日	28日
曲げ強度(N/mm <sup>2</sup> )	2.1	5.3	7.1	7.3	7.8
圧縮強度(N/mm <sup>2</sup> )	6.0	25.3	33.0	45.8	46.1

接着強度：1.10 N/mm<sup>2</sup> (材齢14日) [JIS A 6909準拠]

## 使用上の注意

1. レジメントMシリーズはプレミックスタイプの補修材です。水だけで練って下さい。強度を増すために接着剤等（レジメントH等）を混入した場合、硬化時間・色が設定と異なる場合がありますのでご注意下さい。
2. セメント系ですから、風化・吸湿性があります。保存には充分注意しなるべく早めにご使用下さい。（5kg内袋は、保存性を良くするためヒートシールしてあります。さらに、輪ゴムが袋に入っていますので、使い残した物の封にご利用下さい。）
3. 水で練り混ぜた物は残さず全部使用して下さい。硬化が始まってからの再加水・練り返しは、クラック・接着不良の原因となります。
4. 補修の際は下地の掃除をして下さい。離型剤が表面に残っている場合は特に剥がれ易くなります。ブラシ等で補修面を擦り、水湿すると効果的です。
5. レジメントMシリーズの数値は15℃における硬化時間を表しています。温度による硬化時間の変化は下表の通りです。また、硬化時間は、練り水の量・補修面の温度・気温・水温・湿度・一回の練り量などにより影響を受けます。

尚、5℃以下では硬化時間が極端に遅くなったり、強度が出ない場合がありますので、5℃以下では十分注意して使用して下さい。

例1) レジメントM-10 の硬化時間の目安

15℃ → 約10分    10℃ → 約15分    30℃ → 約4分

例2) レジメントM-30 の硬化時間の目安

15℃ → 約30分    10℃ → 約45分    30℃ → 約14分

## 温度による硬化時間の目安

製品名	10℃	15℃	20℃	25℃	30℃
レジメントM-3	4	3	2	1.5	1
レジメントM-5	7	5	3.5	2.5	2
レジメントM-10	15	10	7	5	4
レジメントM-20	30	20	15	11	9
レジメントM-30	45	30	23	18	14
レジメントM-45	70	45	35	25	20
レジメントM-60	110	70	50	40	30
レジメントM-120	210	130	100	80	60
レジメントM-180	300	180	140	120	100

## 信越産業株式会社 本社 〒115-0045

東京都北区赤羽1-52-10 <http://www.shin-etsu.co.jp>

本社営業部 〒336-0964 さいたま市緑区東大門1-5-4  
 北海道支店 〒078-8274 旭川市工業団地4条1-2-3  
 大阪支店 〒571-0041 門真市柳町13-5(山口ビル3F)  
 福井支店 〒911-0848 勝山市鹿谷町保田57-36-2  
 広島支店 〒738-0205 廿日市市峠245-84佐伯工業団地  
 盛岡営業所 〒020-0664 滝沢市輪銅笹森5-27  
 中部営業所 〒503-0852 大垣市禾森町6-74(加納ビル2F)  
 熊本営業所 〒861-8035 熊本市東区御領8-8-11

☎048-812-1160 FAX048-878-2309  
 ☎0166-74-4805 FAX0166-36-4245  
 ☎06-6909-7101 FAX06-6909-7173  
 ☎0779-89-2293 FAX0779-89-1823  
 ☎0829-74-1563 FAX0829-74-3261  
 ☎019-684-4367 FAX019-684-2157  
 ☎0584-73-4270 FAX0584-81-5084  
 ☎096-388-1027 FAX096-388-1028

E-mail: eigyoubu@shin-etsu.co.jp  
 E-mail: hokkaido@shin-etsu.co.jp  
 E-mail: oosaka@shin-etsu.co.jp  
 E-mail: fukui@shin-etsu.co.jp  
 E-mail: hirosima@shin-etsu.co.jp  
 E-mail: morioka@shin-etsu.co.jp  
 E-mail: chubu@shin-etsu.co.jp  
 E-mail: kumamoto@shin-etsu.co.jp